令和3年度 大田原市立大田原中学校第1学年後期期末テスト範囲表 改訂版

緑色が令和４年１月１７日（月）配付した範囲との変更点です。

日	時	教　科	範　囲	学習のポイント	準備物・備考
２／２(水)	１	国　語	○教科書 Ｐ１５４～Ｐ１６８、 Ｐ１７０～Ｐ１７１、 Ｐ１８４～Ｐ１９１、 Ｐ２０５～Ｐ２０９、 Ｐ２６２～Ｐ２６６、 Ｐ２９２ 「少年の日の思い出」 「名詞」 「他教科で学ぶ漢字」 「ニュースの見方を考えよう」 「連体詞・副詞・接続詞・感動詞」 「漢字の成り立ち」 「わたしの中にも」 「さまざまな古典作品・古事記『望郷の歌』」 ○ワーク Ｐ１０７～Ｐ１２３、 Ｐ１２６～Ｐ１３７ ●作文 ●文法の復習問題	・教科書を読みながら、ワークの問題を繰り返し解く。 ・文法ワークも活用し、既習内容を復習しておく。 ・漢字を丁寧に書けるようにしておく。 ・作文（２４０字以上３００字以内）を出題するので、時間配分に気を付ける。 ☆国語は、日々の授業が勝負です。授業で学んだことを、しっかりと復習しておきましょう。 ☆丁寧に文章を読んで、ミスをなくすようにしましょう。	・ワークの提出については、教科担任から説明します。 ２３５６組→笹沼 １４組　　→福﨑
	２	英　語	○教科書Ｐ１１１まで ○新英語のワークＰ８７まで ○朝の学習プリント No.８	・ワークや単元テストプリントを理解するまで解くこと。ただ眺めるだけは学びではありません。 ・朝の学習プリントをよく復習すること。朝の学習から２０点分出題します。 ・代名詞、３人称単数の文、現在進行、過去形の文などの文法をよく復習しておくこと。 ・リスニングあります。	○新英語のワークＰ８７まで丸付けまでして提出です。 テストの当日の放課後までに英語係が回収して英語科教科担任まで提出してください。

	３	数　学	○教科書~~Ｐ１４６～Ｐ１９９~~ Ｐ１４６～Ｐ１８８ ○数学の学習ノート ~~Ｐ１００～Ｐ１２５~~ Ｐ１００～Ｐ１２１ ○復習問題	・教科書の例題を解けるようにする。 ①　教科書の問いが解ける。 ②　ワークができる。 ③　学習支援コーナープリント ④　プレテスト ☆できれば楽しい。 できるまで聞いてください。 粘り強く学習！！	○数学の学習ノート 　テスト当日の昼休み提出です。提出先は、授業でお知らせします。
	４	理　科	○教科書 ~~Ｐ１７７～Ｐ２４０~~ Ｐ１７７～Ｐ２３７ ３章力による現象 ~~１.力のはたらき~~　まで 音による現象 ○理科の学習 ~~Ｐ７３～Ｐ１００~~ Ｐ７３～Ｐ９９	・理科の学習（ワーク）を解き、間違いやわからなかったところをやり直す。 ・こまかな部分まで教科書を読み込む。 ・観察、実験のやり方、器具の使い方をきちんと理解する。 ・作図を理解し、正確に書けるようにする。	○テスト当日、テスト範囲の理科の学習（学習ノート）を丸付けまで行って提出する。理科係が回収する。
	５	社　会	●歴史 ○教科書 　Ｐ７０～Ｐ１０２ ○ワーク 　Ｐ２８～Ｐ４３ ●地理 ○教科書 　Ｐ６８～Ｐ１０５ ○ワーク 　Ｐ４４～Ｐ５９ ○白地図ワーク 　Ｐ８～Ｐ１３	・授業中のワークシートを見直す。 ・ワークを確認すること。 ・教科書の内容とワークシートの内容を必ずリンクさせ、復習を行うこと。 ・対策のために配付されたプリントや学習支援コーナーにあるプリントを活用すること。	○テスト当日、地理ワーク・白地図ワークを提出。 （１年６組前） 　早めに終わった生徒は授業中に提出することもできます。

学習のポイント　「意欲と自覚」　【メタ認知能力の向上】

◎　Society５.０の到来や新型コロナウイルス感染症の影響拡大など、現在は予測困難な時代となっています。このような時代だからこそ、将来の進路実現に向け、自らの力の礎となるのは“確かな学力”ではないでしょうか。
　ぜひ、下記の学習のポイントを参考にし、自分の無限の可能性を信じ、学力の向上に臨んでいってほしいと思います。

　張れ！大田原中学校１年生！

１　学力の向上は、受け身の学習からでは、学びの深化は期待できません。自分の意志で判断し、学習に励む人のみ、学力を向上させることができます。努力の継続→成果→意欲→努力という明るいサイクルで学習を続けることが大切です。
２　学力の向上は、とにかく実践あるのみ。学びの質・量の確保なしにできるほど生易しいものではありません。
３　全科目、総合的な学力を身に付けるよう自らを律し、進路実現・VUCA 時代に向けて、ねばり強く、実践していきましょう。